答え 1月26日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



文化財防火デーにちなんで「法隆寺クイズ」

【第1問】奈良の法隆寺を建てたといわれる人は、だれでしょう？

① 聖武天皇　② 聖徳太子　③ 天智天皇

法隆寺は、7世紀のはじめに聖徳太子と推古天皇が建てたと伝えられています。法隆寺がある斑鳩（いかるが）の里は、聖徳太子ゆかりの地として知られています。

【第2問】法隆寺は、今ある中で世界最古の、何でできた建物といわれるでしょう？

① 石　② れんが　③ 木

法隆寺の金堂や五重塔は、今残っている中で世界最古の木造建築といわれます。1300年以上前の木が、今も建物を支えています。日本の大工さんの技のすばらしさが分かりますね。

【第3問】1993年、法隆寺といっしょに、日本で最初の世界遺産になったお城は？

① 大阪城　② 姫路城　③ 熊本城

1993年、法隆寺地域の仏教建造物・姫路城・屋久島・白神山地の4つが、日本で最初の世界遺産に登録されました。姫路城は、白く美しい姿から「白鷺城（しらさぎじょう）」とも呼ばれます。

【第4問】俳句「柿くへば 鐘が鳴るなり 法隆寺」。よんだのはだれでしょう？

① 松尾芭蕉　② 小林一茶　③ 正岡子規

明治28年、正岡子規が奈良を旅したときによんだ句です。子規は柿が大好物だったといわれ、10月26日はこの句にちなんで「柿の日」になっています。

【第5問】法隆寺の火事をきっかけに、昭和25年にできた法律は？

① 文化財保護法　② 消防法　③ 道路交通法

昭和24年1月26日、法隆寺の金堂の壁画が火事で焼けてしまいました。これをきっかけに翌年、文化財保護法ができ、のちに1月26日が「文化財防火デー」になりました。

【第6問】聖徳太子の十七条の憲法「〇を以（もっ）て貴（とうと）しとなす」。〇は？

① 和　② 力　③ 金

「和を以て貴しとなす」は、人と人が仲よく協力することがいちばん大切だ、という意味です。1400年以上前の言葉ですが、今の私たちの暮らしにもそのまま通じますね。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます